オミクロン株について

都の対応

- **都内濃厚接触者８５名**に対し、**宿泊療養施設**への**入所勧奨**
  ☞ **６１名が入所済**
- 濃厚接触者全員に**２日に１回の検査**を実施

特　徴

※　厚生労働省アドバイザリーボード（12月1日資料）、国立感染研HPより

- スパイクタンパク質に３０か所以上の変異
- 従来株と比較し**感染性が高い可能性**。**重篤度**への影響**不明**
- 再感染リスク増加の可能性。ワクチン効果を弱める可能性

オミクロン株

警　戒

オミクロン株に関する緊急対応

令和3年12月3日
東京都危機管理対策会議

検査体制

✓ 都独自に確立したオミクロン株を判別するＰＣＲ検査、ゲノム解析により監視を徹底

✓ 行政検査体制の拡充を医療機関等に要請

防疫体制の強化

✓ 濃厚接触者の待機場所も含め
宿泊療養施設を

1,750室 → **約3,400室確保**

✓ オミクロン株の陽性者が出た場合、
積極的疫学調査の対象を拡大

相談窓口の設置

✓ オミクロン株にも対応した**相談窓口**を設置

**『新型コロナ・オミクロン株
コールセンター』**

☎ ０５７０-５５０-５７１

（9時から22時まで、土・日・祝日を含む毎日）

都民の皆様へ

✓ 感染拡大を防ぐため、一人ひとりの
基本的な感染防止対策の更なる徹底を

✓ **3密の回避**、**手洗い**、**消毒**などの徹底を。
マスクについては**不織布マスクで**
顔にフィットさせて

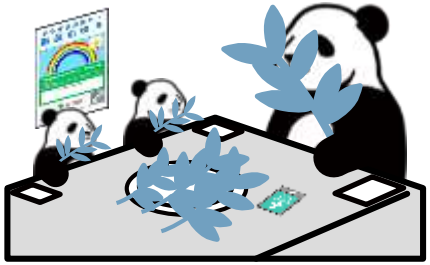
✓ 冬の感染防止には、**換気が特に重要**
ご家庭では**レンジフードも活用**を

飲食店の皆様へ

✓ コロナ対策リーダーが中心となり
感染防止対策の実施状況の確認を
（すでにメールでお知らせ済み）

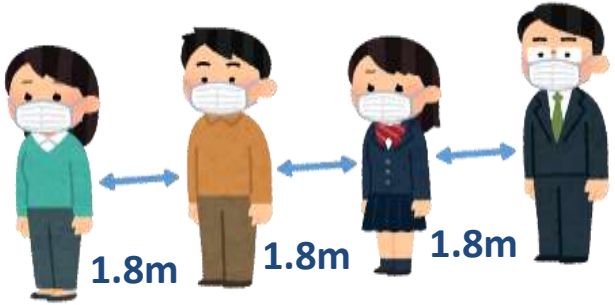
✓ **アクリル板の設置**や、
空調機や窓開けによる換気など、
認証基準の遵守を

✓ 飲食店では**「TOKYOワクション」の活用**を。 利用者の皆様も**登録を**



商業・集客施設などの皆様へ

✓ **利用者同士の距離の確保**や
短時間利用の呼びかけ、
混雑したフロアへの入場制限等
「ガイドライン」を踏まえた
感染防止対策を



企業などの皆様へ

✓ 職場での**基本的感染防止策の徹底**を

✓ **テレワークや時差出勤**等、
人との接触を低減する取組の徹底を

「テレワーク推進リーダー」制度の開始

役割

〇都からの要請や支援情報を社内で周知
〇都に対する問合せや奨励金の電子申請手続等

登録等

〇「東京ルール宣言企業」の社員がオンライン研修を受講し登録

都のサポート：テレワーク推進強化奨励金

〇「推進リーダー」を設置した中小企業に奨励金を支給
要　件：「週３日・社員の７割以上」のテレワークを実施
金　額：最大５０万円

※詳細は追って公表

広報・情報発信①

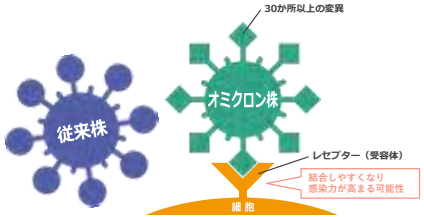
✓ 広報車による**繁華街等での注意喚起**

✓ **都職員**による**街頭での呼びかけ**を実施

広報・情報発信②

オミクロン株に関する特設ページの開設(12/3~)

掲載内容



- オミクロン株とは？
- 気を付けるべきポイント（基本的な感染防止対策の徹底）
- オミクロン株に関する**不安や相談への対応**
- オミクロン株への迅速な対応のための**検査体制の強化**
- **防疫体制の強化**

＋

発　信

基本的感染防止対策の徹底

（3密の回避／手洗い・消毒／正しいマスクの着用／換気の徹底）

ワクチン接種の促進

【媒体】

HP、SNS、WEB広告、
デジタルサイネージ
広報東京都特別号にて発信

ワクチンの接種について

■今後３回目接種の受付が開始されたら ぜひ接種検討を

■引き続き1・2回目のワクチン接種を受けることができます

＜１・２回目のワクチンを接種できる場所＞

- 都の大規模接種会場　⇒　都庁北展望室、行幸地下、三楽病院
  （詳細は、東京都ワクチンポータルサイトをご確認ください ☞）
- 区市町村の接種会場　⇒　お住まいの区市町村にお問合せください